



事業内容

(株)鹿児島インサイトは、2018年に鹿児島で創業されました。主に首都圏の金融系やメーカー系向けのソフトウェア開発を行っており、鹿児島のIT産業の拡大と、若いIT技術者の育成に貢献しています。

●学生サポーター的の魅力ポイント●

協力して作り上げる

鹿児島インサイトは「社員同士の仲が良く、アットホームな環境で働ける」点が魅力です。『社員間同士の壁が少なく、いつでも誰にでも話しかけやすい環境が整っている』こと、年齢や経歴に関わらず、わからないところは教え合い、助け合っ

地元鹿児島で活躍！

清武さんは入社2年目、期待の若手社員です。大隅半島の志布志市出身で、家族がそばにいることや、食事が美味しいことから、地元鹿児島に残り就職することを決めたと話します。鹿児島インサイトに就職を決めた理由は、企業説明会に参加した際、社員の方からの「わからないことがあれば自分が教えるから大丈夫」という前向きな言葉に安心し、自分が成長できる会社だと感じたからだと話します。



入社2年目
清武 凧斗さん

鹿児島インサイトの業務体制及び働き方

●繊細さを求められる業務

鹿児島インサイトの業務体制は、1つのシステムにつき6人ほどでプログラム作りに取り組んでいて、不具合の確認や修正も行います。システムの構築には約3~4か月かかるということです。

●時代に即応した働き方

新型コロナによりシステム開発の概念が大きく変わったと言います。その一つが、在宅ワークに代表される「リモート接続による開発」の定着です。リモート開発では、発注側も受注側も、従来のオフショア開発（コストが低い海外企業にシステム開発など業務委託）やニアショア開発（システム開発などを国内の離れた地域にある事業所に委託）の問題点を解消でき、お互いに大きなメリットがあるそうです。この形態は、これからも拡大していくのではないかと思います。

やりがいのある仕事内容

清武さんは、金融系のシステム構築に携わっています。システムを作るのは試行錯誤が絶えませんが、完成させた時の達成感や、やりがいには替えられないと話していました。直近で取り組んだのは自分が作っていないシステムの調査作業を行ったことだそうです。システムを理解することが初めは難しかったということですが、時間をかけて理解し、次のプロジェクトに取り組んだ際には自分の成長を実感できたと話していました。

風通しの良い会社の雰囲気

清武さんは、社員間の壁が少なく、いつでも誰にでも話しかけやすい環境や、相談しやすい雰囲気が会社の好きなところだと話していました。自分がミスをしてしまった時も一緒にフォローしてくれる頼れる先輩がいるそうです。報告、連絡、相談等の中で「考えることをやめないこと」を大切にしているということです。

後輩から先輩としての立場へ

清武さんは、今後、基礎を固めて後輩のフォローをできるように努力することを目標と話します。



入社7年目
江口 祥子さん

創業メンバーの1人

江口さんは創業当初から鹿児島インサイトで働いており、今年で入社7年目になります。今の仕事と同じようなプログラミング関係の仕事は11年目になるそうです。役職はプロジェクトリーダーをしており、プロジェクトの進み具合や社員さんのスケジュール管理をしています。

鹿児島に恩返しをしたい

江口さんが鹿児島インサイトに就職しようと思った理由は、自分が生まれ育った鹿児島に何か恩返しをしたいと思ったからだそうです。大学進学で県外に出たことで生まれ育った鹿児島の良さを再確認し、就職するなら鹿児島だと決めたそうです。鹿児島インサイトを選んだ理由は、「鹿児島のIT産業の拡大とIT技術者の育成に貢献する」という経営理念に共感し、社名に「鹿児島」が入っていたことが決め手だったそうです。

チャンスが与えられる会社

江口さんがプロジェクトリーダーになったきっかけは、社内プロジェクトリーダーの立候補を募ったことが契機になったそうです。当時の江口さんはこんなチャンスはもう来ないと思い、リーダー業務について分からないまま手を挙げたそうです。就任した後は経験者や周りの人の手を借りながらスキルを身につけたと話します。苦労したことは日々の様々なトラブルに的確に対応することだと話していました。

頑張った分しっかり評価される

評価の指針が会社からしっかりと示されているので何を頑張ったら評価されるのかが分かるのが好きだと江口さんは話します。鹿児島インサイトでは14の評価基準があり、それを基準にして月に一回振り返る時間を取っているそうです。自分が何を意識しながら業務を進めていくべきなのか、しっかりと明確に提示されているのは頑張り甲斐があると感じました。

採用担当から学生へのコメント

鹿児島インサイトの特徴として、鹿児島にいながら東京の仕事が受けられるというところがあります。面接の際は技術面ではなく、会社に馴染めそうか、コミュニケーションが取れそうであるかをよくみています。入社後は人事制度や14項目の評価指針を元に評価をしています。評価指針の中には自分で目標を立てる箇所もあり、月に一回ある振り返りの時間で、上司からフィードバックを受けたり、相談をしたりできる時間を作っています。

鹿児島インサイト 採用担当者 糸山さんからのコメント



取材後の感想



長尾 維織さん

皆さんが働いている事務所では、おしゃれな音楽が流れていたり、物が片付いてすっきりしていたりと、働きやすい環境づくりにこだわりを感じました。



橋元 美莉さん

自分の努力がしっかり評価されているところや、わからないところは社員同士で聞きあって、1つのものを完成させていくところが素敵だなと思いました。



寶満 紀一さん

ITの企業はパソコンと面と向かって仕事をこなしているイメージがありあまり喋らない雰囲気かと思っていましたが、従業員同士で話しやすいデスクの位置に置いて、そして上司の皆さんもユーモアがあり従業員一人一人に笑顔が飛び交っているのが印象に残りました。



山部 蒼葉さん

先輩後輩の壁がなくコミュニケーションがとられているところが会社の好きなところだと答えてくださる方もたくさんいらっしゃって、風通しのいい会社だなと感じました。



穂積 瑞歩さん

ITの技術が足りなくても気軽に聞ける環境と優しい先輩方がいる安心感やしっかりと自分の頑張りが評価される環境があるところにとっても魅力を感じました。



※掲載している情報は2025年1月時点のものです。